

# ◇ 令和5年度 指定管理者事業評価書

施設名	社会体育施設			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	草津市教育委員会	スポーツ推進課	初年度	68,929,457円	16,546,920円	90,760,227円	利用料金収入は概ね目標に達したものの、電気代をはじめとする物価の高騰等の影響もあり苦しい状態である。	「ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつなぐ ふるさと 健幸創造都市 草津の実現」・「「する みる 支える 知る」"ALL くさつ"でつなぐ健幸スポーツのまち」
施設HPアドレス	<a href="http://@sports932.net">http://@sports932.net</a>		2年目	64,615,941円	20,346,330円	88,270,566円	利用料金収入は改修工事の影響もあり、目標に届かず。また、電気代をはじめとする物価の高騰等の影響もあり支出増により苦しい状態である。	「ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつなぐ ふるさと 健幸創造都市 草津の実現」・「「する みる 支える 知る」"ALL くさつ"でつなぐ健幸スポーツのまち」
指定管理者名	合同会社草津市スポーツ振興事業体			3年目				
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和8年3月31日			4年目				
評価対象期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日			5年目				

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である
4	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1	☆	評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	公募
使用料・利用料金制の別	利用料金制
指定管理者による運営開始日	平成22年4月
施設の供用開始日	昭和46年から順次供用開始
指定管理導入前の運営形態	包括的委託

## ◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆
<b>令和5年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入)</b> 「ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつなぐ ふるさと 健幸創造都市 草津の実現」に向けて、ALL くさつでの施設運営管理に取り組み、「「する みる 支える 知る」"ALL くさつ"でつなぐ健幸スポーツのまち」をスポーツ振興事業を通じて、にぎわいのあるスポーツ文化の醸成を図る。 施設管理目標(令和5年度) ・施設利用者数 570,000人(都市公園を含む) ・教室開催回数 1,000教室(都市公園を含む延べ回数)		<b>事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入)</b> ふれあい体育館や武道館の改修工事に伴いそれぞれ休館時期があったものの、施設利用者数は目標値を上回っており、再来館を促す取り組みやサービスの向上に取り組んだ成果が表れている。 市民が気軽にスポーツに親しむことができるよう、バドミントンや卓球のラケット等の無償貸し出しを行ったり、施設掲示板を活用した幅広い年齢層のスポーツ団体の紹介を行い、市民がスポーツに関わり、施設利用につながるきっかけづくりを行うなどの工夫が見られた。 一方で、電気代の高騰や物価上昇などの影響もあり、約210万円程度の損失が生じているため、安定的な経営のため、利用者の満足度を損なわないよう留意しながら、引き続き経費削減・収益増に向けて取り組む必要がある。	
<b>事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入)</b> 施設管理運営は、指定管理者の申請内容に基づいて管理運営を行いました。ふれあい体育館は床改修工事のため8月から10月末まで、武道館は空調設備改修工事のため9月から10月末までの期間は、臨時休館としました。コロナ感染症対策については、5月8日に5類感染症に移行したことに伴い、換気の基本対策、消毒液・非接触検温器の設置、社員による受付時のマスク対応および出勤時の検温などの基本的な対策を講じました。大会やイベントは、各主催者の上部団体の示す対応策に沿って運営を行うこととし、コロナ流行以前の通常開催に戻つつあります。また、一般利用は、社員の真摯な接客態度や運営管理を認めていただき、概ね通常の水準を回復しました。利用料金収入は、改修工事の影響もあり、目標に届かず、電気代をはじめとする物価の高騰の影響もあり苦しい財政状況となりました。事務の執行にあたってはコンプライアンスを徹底して公共性や公平・公正を基本とした管理を行いました。 施設管理実績(令和5年度) ・施設利用者数 592,122人(社259,772人+都332,350人) ・教室開催回数 953教室(共催・後援事業などを含む/都市公園を含む延べ回数)		<b>公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証</b> 利用料金制を導入することで指定管理者のインセンティブが発揮され、適切な施設の管理運営を行っていただいたことにより、令和5年度の施設利用者数は目標人数を上回った。また、教室開催回数については、目標回数を下回ったものの、昨年度から大幅に増加させることができた。	

◇施設に係る主な指定管理業務	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育施設の利用に関する業務</li> <li>・体育施設の施設および設備の維持管理に関する業務</li> <li>・体育、スポーツ活動等の指導に関する業務</li> <li>・利用料金の設定などの利用料金制の運用に関する業務</li> <li>・体育施設の適切な運営と施設利用者の利便を図るための事業の実施に関する業務</li> </ul>	

◆評価基準	
☆☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

社会体育施設の管理運営に関する職員研修			
評価項目1		指定管理者の自己評価	市(施設所管課)の評価
評価項目1	上半期評価	スポーツ施設管理士、スポーツ施設運営士等のスポーツ施設管理運営に必要な資格の更新講習を受講しました。また、防火管理者による消防訓練(消火、通報)を実施しました。	上半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	接遇(コミュニケーション力)研修、心肺蘇生法・AED研修を実施すると共に、各施設において防火管理者による消防訓練(消火、通報)を実施しました。また、芝生の管理を円滑に行う専門資格である「芝生管理技術者3級」を社員1人が取得しました。	下半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆☆

社会体育施設の利用者に関する業務			
評価項目2		指定管理者の自己評価	市(施設所管課)の評価
評価項目2	上半期評価	条例・規則に準じて作成した「事務処理マニュアル」を基に、公の施設の管理者として公平・公正に手続きを行いました。コロナ感染症の5類移行後も消毒や換気等の基本的な対策を継続すると共に、熱中症対策として、注意喚起ののぼりの設置、利用者への声かけ、アイシング用の水の常備などを行い適切に対応しました。	上半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	条例・規則に準じて作成した「事務処理マニュアル」を基に、公の施設の管理者として公平・公正に手続きを行いました。また、熱中症対策として、注意喚起ののぼりの設置やアイシング用水、休憩室の確保等を行い、利用者へのサービス向上を図りました。5類に移行したコロナ感染症対策を各施設において基本的な対応を適切に行いました。	下半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆

社会体育施設の保守点検ならびに清掃などに関する業務			
評価項目3		指定管理者の自己評価	市(施設所管課)の評価
評価項目3	上半期評価	利用者に安全・安心に快適にご利用いただけるように 職員による開館前点検・日常の巡回点検を実施しました。総合体育館は外部委託による清掃を行い、より清潔で安全な施設を心掛けました。また、機械設備等の点検は、専門業者に委託し年度計画に沿って行いました。	上半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	利用者に安全・安心に快適にご利用いただけるように 職員による開館前点検・日常の巡回点検を実施しました。総合体育館は外部委託による清掃を行い、より清潔な施設を心掛けました。また、機械設備等の点検(仕様書で示されている業務)については専門業者に委託し年度計画に沿って適切に行いました。	下半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆

事業(体育・スポーツ活動等の指導)の実施に関する業務			
評価項目4		指定管理者の自己評価	市(施設所管課)の評価
評価項目4	上半期評価	競技性の高い教室は、スポーツ協会主催へ移行し、競技力の推進・子どもの体力向上につながりました。また、びわこ成蹊スポーツ大学と連携し、子どもの体力向上・健康管理を推進する事業である「びわスポキッズプログラム」を開催しました。	上半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	競技性の高い教室は、スポーツ協会主催へ移行し、競技力の推進・子どもの体力向上につながりました。また、教室参加者対象の利用者アンケートを参考に利用者ニーズに合った教室や開放事業を開催しました。継続的にスポーツに取り組めるように継続教室の開催を含め、スポーツの生活への定着化を目指しました。	下半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆